

第37回 通常総会資料

平成25年6月11日(火)

東京都墨田区錦糸1-2-2

東武ホテル レパント東京

TEL 03-5611-5511(代表)

全日本プラスチックリサイクル工業会

東京都墨田区東駒形 2-18-12

TEL 03-3625-5651

総会次第

1. 開会宣言
2. 会長挨拶
3. 総会成立宣言
4. 議長選出
5. 議事
 - 1) 第1号議案 平成24年度事業報告及び決算関係書類承認の件
(監査報告)
 - 2) 第2号議案 平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)承認の件
 - 3) 第3号議案 経費の賦課金徴収方法決定の件
 - 4) 第4号議案 役員改選の件
6. 議長挨拶降壇
7. 万歳三唱
8. 閉会のことば

懇親パーティー

1. 会長挨拶
2. 来賓祝辞
3. 乾杯
4. 中 〆

第1号議案

平成24年度 事業報告書

自 平成24年5月1日

至 平成25年4月30日

概況

平成25年5月作成

国内では政権が民主党から自民党に変わりアベノミクスと称されている経済再生政策を掲げ、実行に入りました。政策の骨子は「大胆な金融政策」、「機動的な金融政策」、「民間投資を喚起する」の三本の矢といわれております。

これに基づいて日銀はかつて無い金融緩和を実行し、株式市場はバブル期に近い活況を呈し、為替は急激な円安に振れております。

この円安、株高により三月期の大手企業の決算は大幅に改善され各種の経済指標はおおむね良好に推移しております。

しかし、製造業に関しては製造拠点の国内回帰は進んでおらず、いまだに小雨の状況が続いていると思われます。また、携帯電話等電子機器にみられるように日本の技術開発力に陰りがみられ、今後の成長に重大な影響を及ぼすと思われます。

このような経済環境下、会社を経営されている会員の皆様方におかれましては多大なるご苦労と、たゆまぬ変革のご努力をされていることと思ひます。

昨年度は当工業会も関係諸団体と連携し、新しい情報、技術等の収集に努めてまいりました。今後も産学官の連携をより強めて業界の発展を推し進めることが重要な課題ではないかと思われます。

会員の皆様におかれましては業界が縮小する中、厳しい経営を余儀なくされると思ひますが情報を密にし、一致団結し次の地代を迎えられるよう祈念いたします。

2. 会員の移動

会員	区分	24年5月	25年5月	増減	摘要
関東プラスチックリサイクル協同組合		52	51	-1	
日本合成樹脂有効利用組合		5	5	0	
東日本プラスチック再生協同組合		25	27	+2	
愛知県プラスチックリサイクル協同組合		36	33	-3	
北陸合成樹脂商工会		5	5	0	
京滋プラスチックリサイクル工業会		13	13	0	
関西プラスチックリサイクル商工会		14	15	+1	
九州プラスチックリサイクル工業会		6	6	0	
個人会員		4	4	0	
合計		160	159	-1	

3. 会議開催状況

(1) 総会

- イ. 開催日時 平成24年6月12日(火) 午後2時より
- ロ. 開催場所 東武ホテル レバント東京
- ハ. 出席者数 45名 (本人出席28名 (委任状17名)) / 総数47名

ニ. 議事の経過及び議決の結果

平成23年度事業報告及び決算を承認したあと、平成24年度事業計画及び予算案を議決した。そして、経費の賦課金徴収方法の件、全議案を審議終了した。

(2) 第1回常任理事会

- イ. 開催日時 平成24年6月12日(火) 午前11時より
- ロ. 開催場所 東武ホテル レバント東京
- ハ. 出席者数 21名 (本人出席21名) + 事務局1名

ニ. 協議事項

1. 通常総第36回会及び懇親パーティーの役割分担について
2. 平成23年度決算報告、平成24年度予算案の審議について
3. 市況分析
4. その他

(3) 第2回常任理事会

- イ. 開催日時 平成25年3月12日(火) 午後2時より
- ロ. 開催場所 東武ホテル レバント東京
- ハ. 出席者数 19名 + 事務局1名

ニ. 協議事項

1. 通常総第37回会及び懇親パーティーの役割分担について
2. 平成24年度決算報告、平成25年度予算案の審議について
3. 役員選出について
4. エコキャップ活動について
5. リサイクル推進協議会表彰者推薦について
6. 市況分析、その他

平成24年度 収支報告(予算・実績対比)案

自 平成24年5月 1日

至 平成25年4月30日

全日本プラスチックリサイクル工業会

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	増 減	摘 要			
賦課金	1,106,000	1,106,000	0	関東 51	357,000	日本有 5	35,000
参加費収入	90,000	95,000	5,000	東日本 26	182,000	愛知 34	238,000
				九州 6	42,000	北陸 5	35,000
受取利息	1,000	238	-762	関西 15	105,000	京滋 12	84,000
その他収入	0	0				個人 4	28,000
前年度繰越金	1,321,732	1,321,732	0			計 158	1,106,000
合 計	2,518,732	2,522,970	4,238				

支出の部

科 目	予 算	実 績	増 減	摘 要	
教育情報費	150,000	44,271	-105,729	予 業界懇談会費用(講演・講師御礼等)	実 九州研修旅行補助金
調査研究費	100,000	0	-100,000	予 調査費	実 無し
会議費	900,000	772,633	-127,367	予 第36回通常総会費 常任理事会	実 第36回通常総会費 常任理事会
福利厚生費	30,000	0	-30,000	予 慶弔費	実 無し
通信費	30,000	0	-30,000	予 郵便料	実 無し
広告宣伝費	500,000	120,960	-379,040	予 ホームページ管理料、業界紙広告料	実 ホームページ保守料120960、
事務用消耗品費	10,000	0	-10,000	予 事務用品代	実 無し
支払手数料	2,000	840	-1,160	予 振込手数料 等	実 振込手数料 等
旅費交通費	100,000	0	-100,000	予 交通費	実 無し
雑費	100,000	0	-100,000	予 その他諸経費	実 無し
翌年度繰越金	596,732	1,584,266	987,534	普通預金 1,577,457円、現金 6,809円	
合 計	2,518,732	2,522,970	4,238		

会計監査報告書

平成 24 年度決算について厳正に監査した結果、別紙収支報告の
通り間違いない事を報告いたします。

平成 25 年 6 月 11 日

全日本プラスチックリサイクル工業会

監事 藤井 達雄



監事 二井 真



自 平成25年5月 1日

至 平成26年4月30日

1. 基本方針

国内製造業の低迷が続く中、今後の存続、成長するためにはよりニッチ化する(技術力を高めて差別化する)、より情報、交流の場広めることにつとめなければならないと思われま

す。本年度は産学官の連携を模索し、交流を広めながら技術情報の取得につとめ業界の拡大を図りたいと思います。また新たに制定された小型家電リサイクル法を研究し再生可能な原料ソースの確保、再生技術の確立を目指したいと思

います。限りある資源の有効活用を通じて循環型社会の形成のために私たち会員企業が連携し社会の発展に貢献して行きたいと思

2. 事業計画

(1)組織の拡大強化

組織の強化に努め、工業会の活性化を図る。

(2)広報宣伝活動

業界紙に広告を掲載する。

ホームページを活用する。

(3)教育情報・調査研究活動

①組織の拡大強化

組織の強化に努め、工業会の活性を図る。

②業界懇親会開催

業界の現況、今後の見通し及び当面する諸問題(特に環境・リサイクル関連)について情報交換を行い、検討・協議するため懇親会を開催する。

③関係団体等開催の講習会への参加

(4)関係官庁、団体との連絡

経済産業省化学課

日本プラスチック工業連盟

(社)プラスチック処理促進協会

日本プラスチック有効利用組合

中国国家質量検験検疫総局

平成25年度 収支予算 (案)

自 平成25年5月 1日

至 平成26年4月30日

全日本プラスチックリサイクル工業会

収入の部

(単位:円)

科 目	金 額	摘 要			
賦課金	1,113,000	関東 51	357,000	日本有 5	35,000
参加費収入	50,000	東日本 27	189,000	愛知 33	231,000
		九州 6	42,000	北陸 5	35,000
		関西 15	105,000	京滋 13	91,000
受取利息	1,000			個人 4	28,000
その他収入	0			計 159	1,113,000
前年度繰越金	1,584,266				
合 計	2,748,266				

支出の部

科 目	金 額	摘 要
教育情報費	300,000	業界懇談会費用(講演・講師お礼等)
調査研究費	250,000	調査費
会議費	900,000	第37回通常総会会費・常任理事会
福利厚生費	30,000	慶弔費
通信費	30,000	郵便料
広告宣伝費	200,000	レンタルサーバー費・H.P.管理料・その他
事務用消耗品費	10,000	事務用品代
支払手数料	2,000	振込手数料 等
旅費交通費	100,000	交通費
雑費	100,000	その他諸経費
翌年度繰越金	826,266	
合 計	2,748,266	

第3号議案 経費の賦課金徴収方法決定の件(案)

※定款第12条

- ・本会は、その行う事業の費用(使用料又は、手数料をもって充てるべきものを除く)に充てるための会員に経費を賦課することができる。
 - ・前項の経費の額、その徴収の時期及び方法その他必要な事項は、総会において定める。
- ※会費 金7,000円/一社 ※時期-総会后3ヶ月以内
※方法は振込手数料を差し引かない。個人会員は除き各団体単位。

第4号議案 役員改選について(案)

会長 (関東) 大塚一郎氏
副会長 (愛知) 浅野敏夫氏 (関西) 本城康司氏 (東日本) 中村昌仁氏
専務理事 (関東) 井上 謙氏
会計担当 (関東) 石塚勝一氏
常任理事19名(監事2名を含む)
相談役3名 (関東)進藤善夫氏 (愛知)磯野俊雄氏 (九州)江上幸隆氏
理事26名(北陸は1名の理事の割当がありますが該当なしの回答により27-1=26)
常任理事(19名)、理事(26名)、相談役(3名)の合計48名の役員構成組織となります。
以上、ご提案させていただきます。

※ リサイクル推進協議会の表彰について

ブロックによって会員数が異なるため、公平性という立場から五つのグループに再編し、そのグループ中で協議してもらい推薦する。

年度	グループ	各ブロック名(会員数・・・多少増減はあります)
H25年度	A	関東プラスチック(51社)
H26年度	B	東日本プラスチック(25社). 日本有効(5社)
H22年度	C	愛知県プラスチック(33社)
H23年度	D	北陸合成(5社). 九州プラスチック(6社). 個人会員(4社)
H24年度	E	関西プラスチック(15社). 京滋プラスチック(13社)

計159社

グループの動き(A→B→C→D→E)

全日本プラスチックリサイクル工業会 H25年度 役員名簿
 常任理事—19名

2011. 6. 14

	地区名	定数	役職	名前	会社名	TEL	FAX
1	関東プラスチックリサイクル協同組合	4	会長	大塚一郎	大塚産業株式会社	03-3625-5651	03-3625-3265
2				石塚勝一	石塚化学産業株式会社	03-3960-7511	03-3960-7518
3			専務理事	井上 謙	株式会社 甲 商	048-950-2205	048-950-2213
4				増沢茂光	株式会社 マルエス	048-950-2122	048-959-6650
5	日本合成樹脂有効利用組合	1		山下睦之	協栄化成株式会社	03-3843-6831	03-3845-3298
6	東日本プラスチック再生協同組合	3	副会長	中村昌仁	富士興業株式会社	029-849-0141	029-858-0145
7				中山晃一	株式会社 ミヤキコーポレーション	054-626-6171	054-626-6175
8				中山雄二郎	株式会社 トヨタカ	03-5472-6511	03-5472-6545
9	愛知県プラスチックリサイクル協同組合	3	副会長	藤井達雄	フジイ化工株式会社	0566-92-4100	0566-92-4594
10				浅野敏夫	浅野物産株式会社	0587-56-4607	0587-56-3718
11				山田政晴	有限会社 東海化成工業	052-604-7216	052-604-6402
12	北陸合成樹脂商工会	2		保田正都	正和化学工業株式会社	0766-63-6010	0766-63-6013
13				武田大輔	キワ化学工業株式会社	0766-64-5363	0766-64-3121
14	九州プラスチックリサイクル工業会	2		小池忠久	新興産業株式会社	092-691-1601	092-691-2660
15				藤井秀俊	株式会社 ニシキ	0942-83-5191	0942-81-1200
16	京滋プラスチックリサイクル工業会	2		田中将平	エンプラ株式会社	0774-44-0749	0774-44-0840
17				芝原茂樹	(株)近江物産	077-553-6193	077-553-7011
18	関西プラスチックリサイクル商工会	2	副会長	本城康司	本城化成株式会社	06-4305-5050	06-4305-5052
19				二井 真	協同化学工業株式会社	0729-64-8361	0729-64-8364

19名

監事—2名(常任理事を兼ねる)

	地区名	定数		名前	会社名	TEL	FAX
1	愛知県プラスチックリサイクル協同組合			藤井達雄	フジイ化工株式会社	0566-92-4100	0566-92-4594
2	関西プラスチックリサイクル商工会			二井 真	協同化学工業株式会社	0729-64-8361	0729-64-8364

相談役—3名(常任理事は兼ねない)

	地区名	定数		名前	会社名	TEL	FAX
20	関東プラスチックリサイクル協同組合			進藤善夫	進栄化成株式会社	03-3849-3600	03-3889-5640
21	九州プラスチックリサイクル工業会			江上幸隆	株式会社 ニシキ	0942-83-5191	0942-81-1200
22	愛知県プラスチックリサイクル協同組合			磯野俊雄	いその株式会社	052-931-1211	052-930-1975

事務局

	地区名			名前	会社名	TEL	FAX
	関東プラスチックリサイクル協同組合			福本成明	(有)伸栄化工	048-957-3634	048-957-6011

理事-26名(定員27名)

2011/6/14

	地区名	定数	名前	会社名	TEL	FAX
1	関東プラスチックリサイクル協同組合	6	金子昌平	有限会社 金子合成	0480-34-3846	0480-34-5953
2			高橋 昇	日の丸合成樹脂工業(株)	022-359-2271	022-359-3220
3			櫻村 満	有限会社 三協化学工業所	043-675-1611	043-674-7011
4			福本成明	有限会社 伸栄化工	048-957-3634	048-957-6011
5			宇田川初男	株式会社 ユーアイ社	048-959-1677	048-959-1688
6			石橋 英治	有限会社 栄合成	048-223-3544	048-225-5778
7	日本合成樹脂有効利用組合	1	小島健吉	小島産業株式会社	03-3895-1631	03-3895-2321
8	東日本プラスチック再生協同組合		神田伸二	東京山陽プラス株式会社	0274-23-2334	0274-23-2328
9			鄧 明輝	株式会社 大都商会	03-5961-5561	03-5961-5591
10			王 連廣	株式会社 千弘商事	043-304-7555	043-304-7488
11			斉藤恭平	新南 株式会社	03-5740-5331	03-5740-5332
12			乙部大輔	株式会社 八甲商会	0297-48-5016	0297-45-1439
13	愛知プラスチックリサイクル協同組合	5	名古屋健司	株式会社 名古屋商事	052-911-7520	052-911-7557
14			林 睦人	(株)富士美化成	052-444-1515	052-441-5952
15			磯野正幸	いその株式会社	052-931-1211	052-930-1975
16			植田常幸	永興物産株式会社	0586-77-4033	0586-77-8014
17			杉浦光行	株式会社ビッグ合成樹脂	0533-59-8522	0553-59-6996
18	北陸合成樹脂商工会	1	なし			
19	九州プラスチックリサイクル工業会	3	古野茂博	株式会社香葉商会	0940-43-1234	0940-42-6738
20			山口文男	筑後プラスチック工業	0942-52-3459	0942-53-5741
21			中野良光	柳川化学株式会社	0942-64-2910	0942-64-3952
22	京滋プラスチックリサイクル工業会	3	中村 学	EP化成	077-586-4310	077-586-4310
23			松本朋一	松本商会(株)	0774-20-8118	0774-20-8112
24			石田義彦	株式会社 HIKONE化成	0749-25-1271	0749-25-4706
25	関西プラスチックリサイクル商工会	3	高山義富	大寶化成工業	06-6729-7200	06-6729-7203
26			岡本隆紀	日産化成株式会社	06-6754-2651	06-6751-0687
27			田中浩光	田中合成樹脂工業所	06-6794-2953	06-6794-2953

個人会員

金井産業株式会社		金井秋好	金井産業株式会社	0834-62-2778	0834-63-5678
株式会社 相模屋		服部憲吾	株式会社 相模屋	054-622-6677	054-622-3362
丸喜産業株式会社		伊東 章	丸喜産業株式会社	0766-36-1464	0766-36-1429
美濃化学工業株式会社		吉田健司	美濃化学工業株式会社	0575-33-1888	0575-33-1618